



経営スキルをブラッシュアップするため

体系的な知識を養うことで  
経営の「質」を高めるために入学。  
人や組織をマネジメントするための  
実践的ノウハウが学べました！

◆日本工業大学専門職大学院 技術経営研究科  
技術経営専攻 中小企業技術経営コース 修了

山崎 千香子さん (60歳)

●profile

教育大学を中退して結婚・出産。育児をしながら大手通信機器メーカーに就職し、営業部門で力を発揮していたが、その後、関連会社へ転向。営業統括本部長を務めていた同社の経営が破綻したため、顧客の便宜を図る目的で1987年に株式会社パンシステムを設立。1999年から業務内容を変更。現在は、省エネ、防災、防犯用ウィンドウ・フィルムを販売・施工する同社の代表取締役として活躍している。2012年入学、2013年修了。



企業トップとして多忙な毎日を送る山崎さん。どんなに時間をやりくりしても出席できない場合は、授業の様態を収録したDVDを貸し出すフォロー制度を活用した。また、学習の進め方や講義内容への質問などに親身になって応じてくれる教授陣がいたからこそ、学業を全うすることができたと言う

[教えて！先輩Q&A]

この大学院を選んだ理由は？

会社から通いやすいということもありましたが、一番の理由は1年間で完結するカリキュラムです。2~3年かけてゆっくり学ぶ方法もあるのですが、私の場合は、さまざまな仕事と両立できるのは1年が限度だと思いい、ハードスケジュールになることを覚悟で入学しました。

おすすめの科目は？

挙げるのは難しいのですが、敢えて言えば「会計学基礎」。これまでは税理士さんに任せる部分が多かったのですが、もっと前から深い会計知識があれば、さまざまな局面で意思決定が早くできたのではないかと、ちょっと悔しい気持ちにもなった科目です。



Information

■働きながら1年間で修士号の取得が可能。  
大卒以外の実務経験者にも門戸を開放！

多忙な社会人が働きながら学べるように、講義は平日夜間と土曜日に開講。週平均3日の授業を履修すれば、必要単位数を修得できるので多忙な社会人でも安心だ。また、大卒者でなくても、事前の資格認定審査を受けて同等以上と認定されれば、出願することができる。

■実務家教員が高度な専門職を育成。  
修了後も学ぶ機会を数多く提供している！

高度な専門職業人を育成するため、優秀な実務家教員を招き、院生との啓発的関係を重視した「実務解決型指導」を実践している。また、再受講制度や勉強会など、修了後も学びの機会を提供していることが大きな特色だ。

土日夜間のみ

夜間開講あり  
一年履修

土曜開講あり

日本工業大学専門職大学院  
技術経営研究科

【問合せ】  
東京都千代田区神田神保町2-5  
http://mot.nit.ac.jp/  
03-3511-7591 ※受付 14時-22時(月-金) 9時-18時(土)

◆入学の動機

心のしこりに決着をつけ  
経営の質を高めるため

大学を中退して、結婚・出産。その後、33歳で設立した会社の経営は順調でしたが、常に「やり残したことがある」という思いは晴れず、気がつけば60歳が迫っていました。この区切りの年を前に、自分の気持ちに決着をつけよう、そして、経営者としてさらにスキルアップを目指そうと考えたことが入学のきっかけです。働きながら1年間でMOTを取得できる本大学院で学ぶことを決意しました。

◆学んで良かったこと

経験で掴んできた手法に  
理論と新機軸が備わった

ドラッカーやコヴィーの理論をもとに、真のリーダーシップとは何かを考えるマネジメント系の科目や、財務諸表の見方が変わった会計系の科目など、一も

っと早く知れたかった」と思える科目ばかり。これまで手探りでやってきた会社経営を体系的に学び直すことで「もっと良くする」ためのヒントが数多く得られました。また、仕事に対する熱意にあふれた若い方たちの率直な意見に触られたことも貴重な経験になりました。

◆将来の展望

人との繋がりを大切に  
社会貢献にも取り組む

その日から仕事に役立つ知識をたくさん学ぶとともに、新たな視点から仕事を見直すことで多くの気付きがあった1年間でした。現在は、マネジメントスキルの授業で学んだ知識と発想をもとに、協力会社やクライアントとの緊密なネットワークづくりに着手。今後も授業を通して養った知識と、多様な方々との繋がりを大切にしなが、経営のみならず社会貢献活動にも取り組むみたいと考えています。